

# かわさき

# TEKTEK



～歩いて貯めたポイントで子ども達を応援するスマートフォンアプリ～



Instagram



X



日常生活で歩くだけでポイントが貯まる！  
貯まったポイントは  
市内の小・中学校へ  
寄附することができ、  
子ども達に還元されます！

ダウンロード  
**無料**

※別途通信料がかかります

## アプリをインストールし 初期登録

iPhone版



Android版



※AndroidはGooglefit及びヘルスコネクト、  
IOSはヘルスケアが必要です。  
一部機種は対応していません。

## 歩いてポイントを貯める



## 学校を選んで寄附する



## 寄附して得られる チケットで応援特典の 抽選に申し込み

応援特典には  
「素敵な体験もの」や  
健康関連商品などがあります



※ポイントを翌年度へ繰り越すことはできません。





© KAWASAKI FRONTALE

# 寄附いただいたポイントは、子ども達の学校生活を充実させるために利用します!



© KBT

## 学校での使い道の例 (令和6年度実績)

学校ごとに子ども達が検討して決めます!



登戸小学校  
みんなで使うビートパン



虹ヶ丘小学校  
読書タイムに読む本

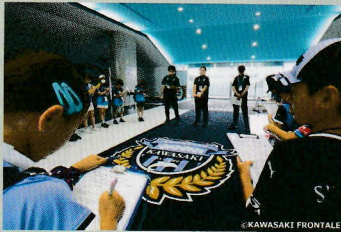


大谷戸小学校  
最新機能搭載のミシン



西菅小学校  
ニシスゲンジャースーツ

## 応援特典の例 (令和7年度)



川崎フロンターレ  
「小学生限定 スタジアム  
社会科見学ツアー参加権」  
ホームゲームに携わる人たちに  
焦点を当てた社会科見学  
ツアーです! 終了後は  
みんなで試合観戦も!

### 川崎ブレイブサンダース

「選手がバスケを教えるに  
来てくれる券」  
いつも練習している  
あなたの部活やチームに  
選手がきてくれます!  
バスケがもっと好きになる!

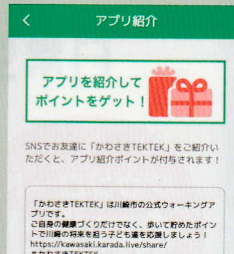


その他協賛企業様から 50種類以上もの  
様々な特典をご提供いただきました。

## 機能紹介



**グループ機能**  
家族や友人とグループを作って、  
みんなでランキングを楽しめます。  
「今月はみんなで合計 100 万歩」  
などオリジナルの目標設定もおス  
スメです!



**アプリ紹介機能**  
SNS でお友達にかわさき TEK  
TEK をご紹介頂くとポイントが付  
与されます。かわさき TEKTEK  
を広めるためにみなさんの力を貸  
してください!

その他ランキング等の様々な機能を搭載しています。

## 協賛企業



みやまえ

# あすか

No.40

川崎市宮前区 青少年指導員会 宮前地区広報誌

2026年3月31日 発行 第40号

発行者: 宮前地区青少年指導員会

会長 山本友彦

事務局: 宮前区役所地域振興課内

TEL.044-856-3135

## ディスカバーウォークみやまえ

日時: 令和8年2月15日(日)

### 歩いて みつける 街の色

穏やかな晴天のもと『ディスカバーウォークみやまえ』を開催いたしました。

各地区の集合場所から、チームカラーと同じ色の物を探しながら中央会場の宮崎第一公園を目指して歩きました。道中施設見学などおこないました。

中央会場には総勢208名の方々が集まり、全員参加のネイチャーゲームを皮切りに、ディスゲッター9・ラダーゲッター・大縄跳び・ボッチャ・スラックライン・フラ

フープ・ダブルダッチ・モルックを楽しみ、さまざまな遊びを通して宮前地区の交流の輪が広がっていたことがとても印象的でした。

今年も充実した全体活動となり、無事にイベントを終了することができました。引率していただいた子ども会をはじめボランティアや地域の方々には感謝いたします。

今後も地域の子どもから大人まで一緒に楽しむことができる活動をしていきたいと考えております。



ウォーキング中  
施設見学した  
宮前区生活環境事業所

ダブルダッチ

フラフープ

ネイチャーゲーム



ラダーゲッター



スラックライン



モルック



ディスゲッター 9

# 第40回宮前地区青少年作品展

日時:令和7年11月24日(日)  
場所:宮前区役所

第40回の記念として特別賞を設けた今年度は、絵画の部(絵画・ちぎり絵・イラスト)156点、書道の部(書き初め・半紙)151点、合計307点が集まり、コロナ禍以降で最多の出品数となりました。

初めて作品展に来場した方からは、「自分も来年は作品を出したい」といったうれしい声も聞かれ、会場は大いに盛り上がりました。

表彰式は12月14日(日)に行われ、受賞の喜びに満ちた子どもたちの笑顔に包まれました。

オンライン  
作品展は  
こちら→



## 【審査員】

『絵画の部』川崎市立犬蔵小学校 藤原由布子 先生  
『書道の部』川崎市立白幡台小学校 五十嵐忍 先生  
ご協力ありがとうございました。

## 第40回宮前地区青少年作品展表彰者一覧

### 【絵画の部】

#### 【区長賞】

小学6年生 渡部 樹

#### 【青少年指導員会会長賞】

小学5年生 石本 沙羅

#### 【タウンニュース賞】

小学4年生 瀬戸口 ころこ

#### 【第40回記念特別賞】

小学3年生 畑中 研人

#### 【絵画入選】

小学1年生 原 茉璃奈

// 小嶋 紗友莉

// 大城 直生

小学2年生 まつうら まい

// ごとう あやめ

小学3年生 仲村 皓

小学4年生 はりま りさ

// 吉田 知紘

小学6年生 松村 実依奈

// 和田 昌太郎

// 名古屋 悠広

中学2年生 塩沢 真以

#### 【絵画佳作】

小学1年生 ほさか みき

小学4年生 酒井 逸生

小学5年生 門田 七海

#### 【イラスト・デザイン入選】

小学3年生 仲村 皓

小学4年生 川崎 亮大

小学6年生 中野 茜空

中学2年生 杜 李菓

中学3年生 上田 侑奈

#### 【イラスト・デザイン佳作】

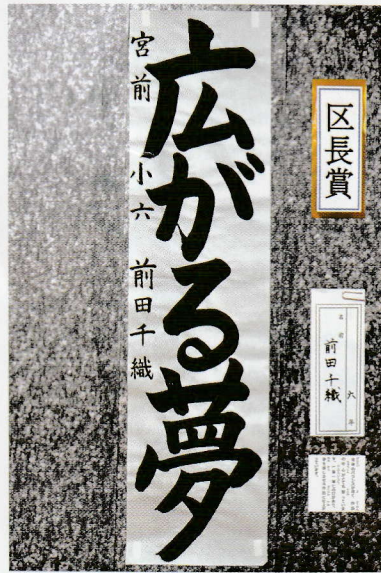
小学1年生 ふるたに ゆづき

小学3年生 やなぎさわ りり

// 渡邊 結依



【区長賞】渡部 樹さん



【区長賞】前田 千織さん

#### 【ちぎり絵入選】

小学6年生 太田 旬哉

// 向田 来斗

#### 【ちぎり絵佳作】

小学3年生 小林 あかり

#### 【マスコットキャラクター賞】

小学5年生 上村 灯

#### 【サブタイトルデザイン賞】

小学6年生 中野 茜空

### 【書道の部】

#### 【区長賞】

小学6年生 前田 千織

#### 【青少年指導員会会長賞】

中学2年生 生方 柚羽

#### 【タウンニュース賞】

小学2年生 加藤 久雅

#### 【第40回記念特別賞】

小学2年生 成瀬 叶都

#### 【書道入選】

小学1年生 高橋 咲月

// 塩川 結菜

小学2年生 小谷 麻友

// 日比野 夏帆

小学3年生 森下 莉子

// 奥田 幸

小学4年生 菅原 凜

// 美野輪 千鶴

// 岸 航大

// 松浦 瑞空

小学5年生 村上 ひなた

// 友藤 清香

// 森下 栞名

// 野秋 美心

// 野尻 日茉莉

小学6年生 岩永 芽依

// 深蔵 葵音

中学1年生 柴田 敦登

// 美野輪 琉晴

中学2年生 酒見 蓮仁

#### 【書道佳作】

小学2年生 水谷 凜

小学4年生 齊藤 諒

小学6年生 齊藤 樂

中学2年生 河田 枚里

中学3年生 谷藤 朱莉

# 川崎市青少年指導員研修会

日時:令和7年12月7日(日)  
場所:川崎市総合自治会館

講演:「ヤングケアラーについて～周りにいる大人にできることを考える～」

講師:あゆみYELL 代表 大庭 美代子 氏

「ヤングケアラーについて～周りにいる大人にできることを考える～」をテーマとする研修会に参加しました。

研修では、ヤングケアラーとは、本来大人が担うべき家事や家族の世話、介護等を日常的に行っている子どもや若者であり、その負担が学業や対人関係、心身の健康に影響を及ぼす場合があることについて説明がありました。

また、本人や家族が問題を自覚しにくく、周囲から見えにくいという特徴があることが示されるとともに、学校関係者や地域の大人による早期の気づきや声かけが、支援につながる重要な契機となることを学びました。

本研修を通じ、ヤングケアラーの問題は、本人の努力だけでは解決が難しく、周囲の大人の適切な関わりが重要であることを改めて認識しました。今後は青少年指導員として、日常的な見守りや声かけを意識し、子どもや若者が孤立しないよう関係機関と連携していきたいと思えます。



# 宿泊視察研修会

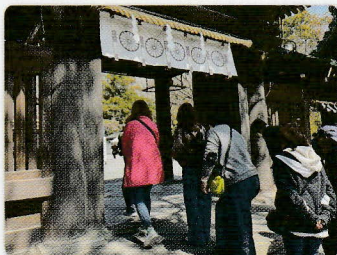
日時:令和8年3月28日(土)～29日(日)  
場所:三嶋大社、葦山反射炉など

宿泊視察研修会を実施し、24名の指導員が参加しました。

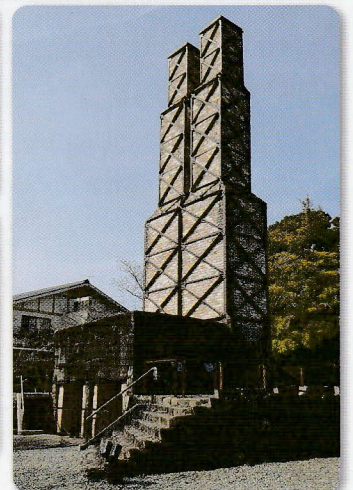
本研修では、他都市の重要文化財や世界遺産に触れ、宮前区の文化や歴史を見つめ直す良い機会となりました。

また、陶芸体験を通じて指導者としてのスキル向上にもつながりました。

今回の学びを今後の活動に活かし、青少年の健全育成に取り組んでまいります。



今年度でご卒業の指導員



# 第43回宮前区民祭

日時: 令和7年11月16日(日) 場所: 宮前区役所

## 小さな手 大きな手 みんなで築く宮前区!!

宮前区民祭が開催、約55000人が来場されました。私たち青少年指導員は、総合案内所、市民館ホールなどで運営協力、青少年指導員会ブースでひとふでがきアートコーナーを出展しました。

市民館・市民広場を利用したの演目は、演奏、合唱、ダンスなど26団体が出演され、日頃の成果を発表し大盛況でした。



## 令和7年度において下記の青少年指導員が表彰されました おめでとうございます。益々のご活躍をお祈りします。



神奈川県  
青少年指導員表彰  
本田 弦さん



川崎市青少年  
健全育成成功労者表彰  
白井 博子さん



川崎市青少年  
健全育成成功労者表彰  
藤野 佳寿美さん



川崎市青少年  
健全育成成功労者表彰  
蕪木 英明さん

## 令和7年度 宮前地区青少年指導員会の事業報告

4/23	宮前地区総会	12/8	第40回宮前地区青少年作品展
6/14	宮前区青少年指導員連絡協議会研修会	~13	入賞作品展示会(区役所2階ロビー)
6/28	宮前区地域巡回パトロール活動情報交換会	12/14	第40回宮前地区青少年作品展表彰式
7/17	宮前地区巡回映画会(全11会場で実施)	2/6	川崎市青少年健全育成成功労者表彰式
~8/2	来場者 1,567名	2/15	ディスカバーウォークみやまえ 運営・実施
8/23	第25回響け!みやまえ太鼓ミーティング 運営協力	3/15	川崎市青少年フェスティバル
9/21	夏の絵画教室「これであなたも芸術家!」	3/28・29	宿泊視察研修会
9/30	広報誌『あすか』39号発行	3/31	広報誌『あすか』40号発行
11/16	宮前区民祭 運営協力&出展		
11/24	第40回宮前地区青少年作品展(会場展示)		
11/29	神奈川県青少年指導員大会	毎週	地域巡回パトロール 4地区それぞれで実施
12/1	第40回宮前地区青少年作品展(ウェブサイト公開開始)	随時	役員会、実行委員会等は随時実施
12/7	川崎市青少年指導員研修会		社会環境実態調査を適時実施



『あすか』第40号の発行をもって、令和7年度の宮前地区青少年指導員会の活動を無事に終了することができました。地元地域や子ども会のお力添えに感謝申し上げます。本当にありがとうございました。来年度に向け編集委員一同全力をつくして参ります。

編集委員: 蕪木英明、子安栄美子、本田弦、川村均、原美加、白井博子、柳町元一、桂久美、勝目美香(順不同)



# 梨の花

有馬鷺沼地区社会福祉協議会だより 第19号

発行 令和8年3月31日  
有馬鷺沼地区社会福祉協議会  
川崎市宮前区宮崎2-6-10  
宮崎台ガーデンオフィス4階  
福祉パルみやまえ内  
TEL 044-856-5500  
FAX 044-852-4955

発行人 福田 熙  
編集 広報委員会

## 会長の挨拶～民生委員・児童委員および主任児童委員が改選されました～



会長 福田 熙

日頃、地区の皆さまのご尽力を頂き、有馬鷺沼地区社会福祉協議会の事業が運営出来ますことを、改めて厚く御礼を申し上げます。前期に続き七期目となる会長をお引き受けいたしました。有馬鷺沼地区社協は、地域の高齢者、障がい者、子ども、介護や子育て中の方等、有馬1丁目から9丁目、鷺沼1丁目から4丁目の地域住民を対象とし活動をしています。今期は民生委員・児童委員および主任児童委員が改選されました。民生委員・児童委員の地域連携に対する重要性への関心は高まり、役割はますます重要視されています。引き続き多くの新任委員と共に活動をして参ります。

有馬鷺沼地区社会福祉協議会は町会、自治会等の皆さまに協力して頂き、地域の皆さま方と共に歩みつつ、活動を通してより明るく住みよい町となりますように、務めて参ります。引き続き変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げます。

## 民生委員・児童委員および主任児童委員が改選されました (令和8年3月1日付)

### あなたの街の見守り役はこの方々です

担当地区	担当地区の番地	担当者名	新任	担当地区	担当地区の番地	担当者名	新任
1 有馬1丁目東	8～13	松田由美子		18 有馬8丁目-2	1～7、10、14	福家真理子	
2 有馬1丁目西	1～7	斉藤 裕子	○	19 有馬8丁目-3	15～19、25～28	大島 京子	
3 有馬1丁目南	14～24	勝又久美子		20 有馬9丁目-1	5～15	前島 良江	
4 有馬2丁目-1	1～3、5～8	堂添メイ子	○	21 有馬9丁目-2	1～4	宮崎 邦枝	
5 有馬2丁目-2	4、9～13	加藤 正巳		22 鷺沼1丁目-1	1～5、10	勝 康夫	
6 有馬3丁目-1	12～13、20～28	結城 裕子	○	23 鷺沼1丁目-2	11～13、15～17	黒須 孝房	
7 有馬3丁目-2	1～11、14～19	持田 雅也	○	24 鷺沼1丁目-3	18～23	勝亦 文子	
8 有馬4丁目-1	3、6～8、16～18	(欠 員)		25 鷺沼1丁目-4	6～9、14、24、25	持田 雄也	○
9 有馬4丁目-2	1、2、4、9～15	養田 純子		26 鷺沼2丁目-1	2、3、8～14	浅川 明美	
10 有馬第3団地	5	手塚百合子		27 鷺沼2丁目-2	4～7、15～19	河野 明敏	
11 有馬5丁目-1	1～5、13～21	今西 強		28 鷺沼3丁目 東	1～10	富澤 雄史	
12 有馬5丁目-2	6～12、22、23	湊 栄美子		29 鷺沼3丁目 西	11～16	荻野 有紀	○
13 有馬6丁目-1	3～12	川野 寿美		30 鷺沼4丁目-1	1～4、7、10	山口 浩子	
14 有馬6丁目-2	1、2、13～23	青山栄津子		31 鷺沼4丁目-2	5～9、11～13、15～17	小川 隆子	
15 有馬7丁目-1	1、5～7、10～15	武藤あや子		32 ドレッセ鷺沼*	14	富田久美子	
16 有馬7丁目-2	2～4、8、9、16、17	織田 恵子	○	33 主任児童委員	有馬鷺沼地区	豊島このみ	
17 有馬8丁目-1	8、9、11～13、20～24	渡邊 宏行		34 主任児童委員		雲野 満子	

詳しい活動内容は次ページをご覧ください

※ドレッセ鷺沼の杜ブライムフォレスト

# 有馬鷺沼地区社協は **こんな活動** をしています

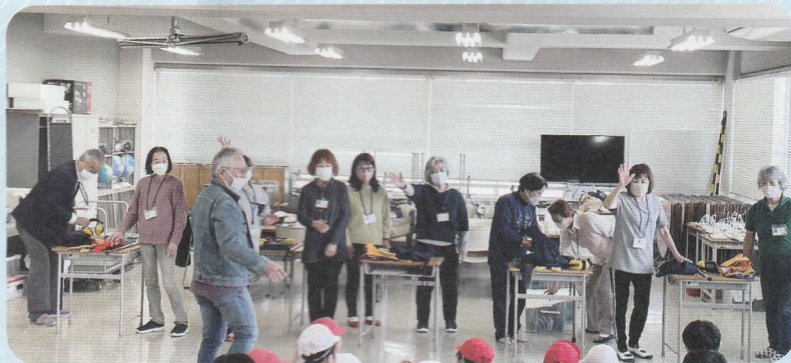
## 障害児者福祉委員会 委員長 加藤 正巳

昨年度も委員会の枠を超えて他委員会の協力を得て、「西有馬小学校」「鷺沼小学校」で、シニア体験、車椅子体験授業を行うことができました。

児童の皆さまからの感想、質問を通し、互いに助け合う大切さを一緒に学ぶことができました。

また、この活動を継続していくには、地域をそして、互いを知ることが大切と思うと共に、社会を支えていく「レジリエンス（しなやかな対応力・回復力）」が必要と痛感しました。

寒いなか参加、協力頂いた社会福祉協議会の皆さま、ありがとうございました。



## 在宅福祉委員会 委員長 勝 康雄

一人暮らしの高齢者のために、2ヶ月に一回の会食会を実施しています。

毎回会員様に楽しんでいただけるように皆で知恵を絞って数々のアトラクションや高齢者に役立つセミナーなどを企画しています。

バルーンアートやウクレレ演奏、南京玉簾などの演芸で楽しく盛り上がり、軽い体操や手先を動かす作品作りで健康維持、そして保育園児との交流で気分も若返り。セミナーではお薬や食中毒、認知症や詐欺など、日々の生活を安全で無事に過ごしていただくために関心の高いテーマについてのお話を聴く。

その後、皆で懐かしい唄を大きな声で歌い、お誕生日のお祝い会も実施。

そしてヘルスマイト（食生活改善推進員）さんがつくる栄養バランスに配慮した美味しい食事をいただきながらの楽しいおしゃべり。

会員の皆さまはまた2ヶ月後の食事会を楽しみに、笑顔でお帰りになります。



## 児童福祉委員会 委員長 豊島 このみ



6月 ジャがいも掘りのお手伝い



11月 さつまいも掘りのお手伝い

未来を担う子供たちの健やかな成長はすべての人々の願いです。主に0歳から18歳の子供たちを支援、見守りをしています。主な活動として保育園児、小学校児童との交流等、そして施設見学を行なっています。今後も有馬鷺沼地域の子供たちを見守り応援していきます。

## 広報活動委員会 委員長 富澤 雄史

広報委員会では、民生委員児童委員の活動内容や、研修会、地域の中の社会福祉活動等について、取材等を行い広報誌「梨の花」を毎年発行し紹介しています。

今後も活動を継続し、地域の皆さまへ社会福祉の情報等をご紹介します。

広報誌「梨の花」



## 宮前区民生委員児童委員全体研修会に参加して

まだ暑さの残る昨年9月末、紅葉を待ち遠しく感じながら、宮前区民生委員児童委員全体研修会(1泊2日)に参加しました。1日目は新潟県魚沼市の重要文化財目黒邸(豪農の家)と越後ゆきくら館を訪問し、日本屈指の豪雪地での暮らしや営みを見学しました。2日目は長岡市山古志村を訪問し、中越地震の被災地視察をしました。山古志村で被災した語り部さんと現地を視察、そして「やまこし復興交流館おらたる」を見学し、震災から復興までのお話を伺いました。

皆さまも、新潟県中越地震の状況をニュースで見た記憶があるかと思います。2004年10月23日に発生し、最大震度7、震源深さが浅く、阪神淡路大震災と同様の直下型大地震でした。山古志村では幅230m、長さ360mの大規模な地滑りが発生し芋川を塞ぎました。当時、川を堰き止めた土砂を撤去する案もあったそうですが、下流の民家へ影響が広がる恐れがあり、「この災害は山古志で終わりにしよう。決壊はしない。」と決め、土砂の撤去はされませんでした。塞がれた川の水が日に日に増水し、自宅が水没していく様を見るのは胸が潰れる思いだったと感じます。

また、山古志村のライフラインである道路は、ことごとく地滑りで寸断され、村が孤立しただけでなく集落単位で孤立状態となりました。村長は全村民避難を決断し、「この大災害を克服して山古志を再生するのに、最も大切なものは何か。それは人々のふるさとへの想いであり、絆と思った。全村民が行動を共にすることで、絆は生き続けることができると直

感じた。」と言います。それは「やまこし再生」に向けた始まりでした。

避難所生活では、阪神大震災で被災した方々が「当時お世話になったので、お返しです。」とボランティアに来てくれていたそうです。「みんなで黙祷して、目を開いたらボランティアの人が涙を流していた。見ず知らずの私たちのために、泣いてくれる人がいる。今も、そのことが忘れられません。」と当時の言葉が寄せられていました。

2007年には避難所生活から戻り、帰村式が行われ、山の暮らしが再開されました。避難所生活では、コミュニティーを維持する環境づくりが、しっかりされたおかげで、コミュニティー復活に繋がったと言います。

今回、復興過程を研修し山古志に元気をもらいました。コミュニティーづくりの大切さを感じ、我々民生委員もその一助となる活動を担えればと感じる研修会でした。

(広報委員 / 富澤雄史)



震災遺構の説明を聞く



水没家屋の遺構

## みやまえご近所ピクニック&宮前区防災フェアへ参加ご協力しました

みやまえご近所ピクニック&宮前区防災フェアが昨年9月23日に、宮前区全町内会、自治会連合会、宮前区役所の共催で開催されました。2019年から開催されていますが、昨年は我々民生委員の活動地域の有馬中央公園での開催となりました。宮前区民生委員・児童委員協議会のブースで、参加協力し、民生委員の活動紹介を行いました。午前10時~午後2時の限られた時間での開催でしたが、天候にも恵まれ、1,500人程が来場しました。顔の見える関係づくりをすすめ、地域団体を少しでも身近に感じてもらうために、ゆるやかなつながりで助け合う「つながりひろがる」がテーマです。

開催は10時からでしたが、ご高齢の婦人がおひとり、開催前の時間から来場されていました。

**来場者**「最近有馬に越して来たばかりで、一人暮らしをしていて、近所にまだ友人がいなく、毎朝公園に散歩に來ています。今日はイベントがあることは知らなかった

のですが、地域の皆さまと知り合える機会になればと思い、待ちきれず来ました。」

**民生委員**「有馬には高齢者支援の施設として富士見プラザ地域包括支援センターがあり、困ったときの相談窓口になっています。また、有馬にお住まいでしたら、有馬町会の活動を紹介しているブースがこの先にありますので、ご案内します。」

婦人を案内し、顔の見える関係づくりの一助になれたのかなと感じました。

(広報委員 / 富澤雄史)



## 第24回

# みやまえ福祉フェスティバルに参加しました!

昨年の令和7年12月7日に「第24回みやまえ福祉フェスティバル」が開催されました。

みやまえ福祉フェスティバル実行委員会と川崎市宮前区社会福祉協議会が主催となり、宮前区役所市民館前広場を会場に、多くの福祉団体の方々や協力団体の方が参加しました。我々、有馬鷺沼地区社会福祉協議会、宮前第2地区民生委員・児童委員も模擬店を出店し参加いたしました。昨年に引き続き、当会の会長が所有する農園で栽培した葱や柚子、手作り品等の販売をしました。天候にも恵まれ、高齢者の方から小さなお子さんまで、幅広い世代の方々と模擬店を通して交流ができ、まぶしい笑顔にあふれた一日となりました。

(広報委員 / 富澤雄史)



## 賛助会員加入のお願い

宮前区社会福祉協議会では、賛助会員を募集しています。福祉の街づくりを目指す本会の趣旨や活動にご理解とご賛同をいただき、「賛助会員」としてご協力くださいますよう、お願い申し上げます。いただいた年会費は地域の一人暮らしの高齢者の方などを対象とした会食会や、小学校での車いす体験などを通じた福祉教育等、地域福祉の推進のために活用させていただいております。

### ●加入方法

ご加入頂ける方は、宮前区社会福祉協議会 (TEL: 856-5500) または民生委員にご連絡下さい。

### ●年会費

一口千円 一口以上 (何口でも可)



## 表彰者一覧～受賞おめでとうございます♪

### ●全国社会福祉協議会優良活動表彰

有馬鷺沼地区社会福祉協議会

### ●第61回 川崎市社会福祉協議会会長表彰

富澤 雄史 様

### ●第24回 宮前区地域福祉功労者表彰 会長表彰

加藤 正巳 様

### ●民生委員児童委員 - 15年勤続表彰者 -

柏崎 光子 様 (宮前第2) 河野 明敏 様 (宮前第2)

福家 真理子 様 (宮前第2)

## 編集後記

早いもので、広報委員長として編集作業を行い7回目の広報誌「梨の花」発行を迎えることとなりました。地域の皆さま方のご協力を得ながら、いろいろな行事を通して元気な地域の活動を紹介させていただいております。今後もより良い広報誌「梨の花」をお届けできるようスタッフ一同頑張っております。

(T.T)

# さぎぬま

～50周年記念式典に向けて  
学校が大きく動いています～



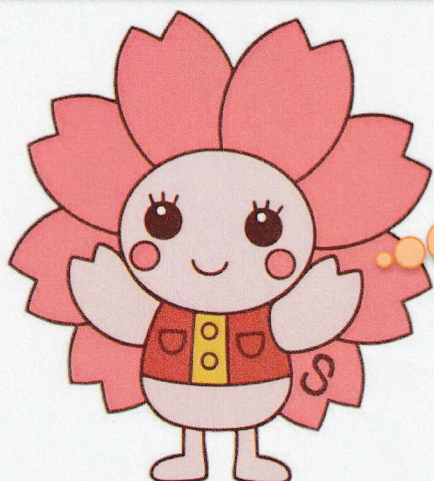
## ① 50周年記念式典スローガン決定！！

「個性をさかせ！未来に向かって

みんなのバトンをつなげよう」

1月28日(土)の50周年記念式典に向け、子どもたちがどのような姿をめざすべきなのかを代表委員会を中心に話し合いました。子どもたちから候補にあがった言葉を結び付けスローガンにしました。「自分のよさを大切にしつつ、鷺沼小学校の私達だけでなく、自分たちを大切にしてくれている地域の皆さんや、これまで鷺沼小学校に携わってくださった全ての方の思いもバトンとして、過去から未来へとつなげられる機会にしていこう」という子どもたちの思いが込められています。

## ② 50周年記念マスコットキャラクター決定！！



さくまるだよ！  
よろしくね！！



私たちの愛する「さぎまる」に新たなお友達が誕生しました！！その名は「さくまる」です。令和7年度の5年生児童が作者です。学区にある春待坂の桜をイメージして作成されました。

3月12日のマスコット紹介集会(テレビ放送)において、「まちのことを大切に思っている」などのさくまるの自己紹介が運営委員会よりありました。校内から「かわいい」という声がたくさん聞こえてきました。また、昇降口にさくまるへのメッセージコーナーが設置されると「さくまるのおかげで春が好きになったよ」など、子どもたちにとってすでに愛される存在となっています。